

第137号  
2022.1

荏原第二  
地域センター内  
地域新聞編集部  
電話03(3782)2000



✿・✿ご成人おめでとうございます・✿・✿

# 成人を迎えて

感謝と抱負

荏原七丁目町会  
Y・N

私の生まれた二〇〇一年といえば、二一世紀の幕開けから始まり、ユニバーサル・スタジオ・ジャパンや東京ディズニーシーの開業、アメリカの9・11テロなどの出来事があった。

そんな年に生まれた私たちが成人を迎える二〇二一年は波乱に満ちた一年だった。二〇一九年から猛威を奮っていた新型コロナウイルスの勢いはとどまる事を知らず、さらにそんなコロナ禍において、夏には昨年から延期となっていた東京オリンピック・パラリンピックが開催された。その時期と前後してワクチンの接種が始まり、大学の授業もオンラインから対面式に

戻りつつある。

昨年はオンラインのみであった成人式を今年は開催して貰ださる品川区、このような状況の中で普通の生活が送れるように支えてくれた大学や家族への感謝の気持ちを忘れずに、大人への仲間入りをしたい。

ができたと思うと、感慨深い気持ちになります。特に家族にはとても感謝しています。小さい頃から迷惑をたくさんかけてきました。

こんな自分をここまで育ててくれた母や、陰からいつも支えてくれた祖父、祖母には

小山洗足町会  
S・T

成人を迎えるにあたり、自

分にもとうとうその時期がやってきたなという気持ちになりました。正直なところ、大人としての責任を背負って

いけたらなと思っています。

これからは大人として恥ずかしくない人間になれるようになりまし。正直なところ、大人としての責任を背負っていけるのかと不安や焦りを感じています。また、ついこの前まで様々な方に迷惑をかけていたとも感じています。

しかし、多くの方に見守られながら、成人を迎えること



## “よりみち”に参加しませんか？

身近な地域で誰もが楽しく参加できる地域の憩い・交流の場「よりみち荏原いきいき俱楽部」（荏原6-2-8）。地域に住む地域支援員（ボランティア）が運営し、支え愛・ほっとステーションが立ち上げ等の支援をしています。現在は新型コロナウイルス感染症対策のため不定期の開催ですが、通常は毎週金曜日に開催しています。

### 活動紹介

#### 昔を思い出しながら、昭和30年代の西小山の地図を作りました♪

コロナ禍で活動が制限される中、地域支援員と利用者の皆さんでどんなことをやってみたいか話合ったあったところ、「この辺りに住んで長いんですか」という一言から話題の中心は西小山へ。思い出話に花が咲き、地図にして皆さんに配ろう！ということになりました。

昔を思い出すことで脳が活性化されたし話している内容が形になるのが面白かったです。



当時の雰囲気や少年時代を思い出して懐かしかったです。

家に帰ってひとりになった時、今日あんな話をしたなと思い出したり、家族との会話のきっかけになったりしました。

女性陣が置いてきぼりになるくらい、男性陣が盛り上がり上がっていました。

地図作りを終え、「電話を借りに行ったり、お駄賀をもらったり。あの頃は活気があったよね」「それは人とのつながりがあったからじゃないかな？」と話していた皆さん。「コロナ禍で制限はあっても、人とのつながりを保てる場所。それがよりみち」ということを再確認することができました。12月3日（金）・10日（金）には久しぶりのイベント「年忘れ盆踊り大会」を開催。利用者にも地域支援員にも、皆さんに笑顔の花が咲き、楽しいひとときになりました。

「よりみち」は、おしゃべりをしたり、地図づくりのような活動をしてみたり、気軽に集まって交流できる場所です。ぜひ一度のぞいてみてください。お待ちしています！

（荏原第二地区 支え愛・ほっとステーション職員）

作成した地図は支え愛・ほっとステーションでご覧いただけます。なお、地図は記憶をもとに作成したものです。お店や施設の場所など、実際とは異なる場合もありますので、ご了承ください。よりみちについて、詳しくはお問い合わせください♪

支え愛・ほっとステーション（荏原第二地域センター内） 電話03-6426-4110

コロナに  
負けるな！

# ハロウィンイベントレポート

2021/10/23

感染対策を徹底し、荏原七丁目町会、旗の台六丁目町会でハロウィンイベントが開催されました！  
(イベントの様子を写真とともに伝えします。)



荏原7丁目町会  
ホームページから



## ☆旗の台六丁目町会☆

「旗の台六丁目町会ハロウィーン」は清水台小学校の校庭で開催。町会の子ども達だけでなく、清水台小学校の児童、近隣の他町会の子どもたちの様々な仮装でぎわうひと時となりました。思うような活動ができない日々が続く中、お菓子の詰め合わせをもらった子ども達の笑顔や、仮装を見せ合ってはしゃいでいる楽しそうな様子がとても印象的でした。

旗の台六丁目町会の伊藤会長は「コロナ禍で我慢を強いられていますが、何とか子どもたちの心に残ることをやっていきたいですね」と思いを話していました。





# 区民による魅力発信WEBマガジン『つなごう品川』に登場！



区内各地で長年にわたり、まちづくりやまちおこし、地域活性化に尽力している区民とその取り組みにスポットを当て、WEBマガジンや動画で区内外に広く発信する「つなごう品川」。21作目では少年野球チーム「旗の台クラブ」が取り上げられています。

総監督の酒井 達朗さんと、旗の台一丁目町会の地区委員でもある監督の大矢 敦さんが地元、そして子どもたちへの思いを熱く語ります！ぜひご覧ください！

インターネットで「つなごう品川」を検索  
またはYouTubeの品川区公式チャンネル  
「しながわネットTV」からご覧ください。



こちらのQRコードからもご覧いただけます ↑



「つなごう品川」では、区民が区民を紹介するリレー形式をとることで、人・まち・世代のつながりを表現し、品川区のまちや人の魅力・元気を発信しています。  
※多言語翻訳(英語、中国語 繁体・簡体、韓国語)にも対応しています。

地区委員会事業  
軽スポーツ

## かけっこ教室開催について



【日時】令和4年2月27日(日) 【場所】第二延山小学校 校庭 ※雨天時は中止

【練習メニュー(予定)】 フォーム練習・スタート練習・チーム対抗リレー

【コーチ】TOKYOかけっこクラブ 原田 隆史さん

※参加申込みは終了しています。今年度は見学者数に制限を設けるなど、新型コロナウイルス感染症対策を実施したうえでの開催となりますので、ご理解とご協力をお願いします。

### 編 集 後 記

#### 新しい年への思い

「さいかち」をお読みの皆さん、お久しうぶりです。この一年ほど、コロナ禍で地域や学校行事はほとんど中止となつたため、皆さんにお伝えできることも少なくなり、また、編集委員たちも集まる機会が減り、さびしい思いをしていました。新しい年を迎える、もちろんまだ気の抜けない状況ですが、また皆さんに地域の明るいニュースを届けられればと願っています。

さて、本号では成人を迎えたお二人から寄稿をいただきました。今年は寅年。新成人の皆さんにはこの先、自分の目標に向けてトラのように力強く駆けて行ってほしいのですね。

次号の「さいかち」(第138号)は  
3月22日発行の予定です。

(「さいかち」編集委員一同)

#### ~お知らせ~

荏原第2地域センターの空調設備工事が終了し、1月から区民会所の利用を再開しています。工事期間中、ご理解とご協力をいただき、ありがとうございました。

